



1~3 **特集** みんなで考えよう  
認知症のこと

- 4
- にいがた総おどり祭
  - 9/15(祝)は敬老の日
  - インフルエンザ・新型コロナ予防接種  
高齢者の接種費用を一部助成
  - 9月は市自殺対策推進月間
  - 10/4(土) がん征圧新潟県大会

5 **連載** おでかけ日和  
今日はバスday!

- 救急医療に正しい理解を

他3ページは区役所だより  
「情報ひろば」は別冊で発行しています



みんなで考えよう

# 認知症のこと

9月は認知症月間・世界アルツハイマー月間です。  
認知症の人や家族だけでなく、一人一人が  
認知症を自分ごととして考えてみませんか？  
☎ 地域包括ケア推進課 (☎025-226-1281)



写真は認知症の人と家族の会「つどい」の様子。認知症の人やその家族、認知症に関心ある人が、生活や介護の悩み相談や情報交換などをして交流しています。=関連記事3面=

にいがた ニキロ



新潟都心のまちづくり



SDGs 新潟市



国際湿地都市 NIIGATA

市の各種手続き、催し案内などは土・日曜、祝日も新潟市役所コールセンター  
年中無休 8:00~21:00  
こたえてコール 025-243-4894  
FAX 025-244-4894 | Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

新潟市の人口・世帯数(7月末住民基本台帳人口。かっこ内は前月との比較)  
人口/757,334人(-193) 男 364,694人(-102) 女 392,640人(-91)  
世帯数/352,928(+105)  
編集・発行/新潟市広報課  
〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1 ☎025-226-2089

認知症は、早期に気づき、適切に対応することで、進行を緩やかにできるといわれています。家族の様子が一変かもしれないと感じたときは、一人で悩まず、かかりつけ医や地域包括支援センターなどに相談してください。

新潟市は、認知症の人が住み慣れた地域で、自分らしい生活を続けられる社会の実現を目指しています。誰もが安心して、希望を持って暮らせるまちを、一緒につくっていきましょう。

市長より



新潟市長  
中原 八一

超高齢社会が進み、認知症の高齢者数も増え続けています。認知症は、誰もがなり得る身近なもので、自分自身はもちろん、家族や友人など、大切な人が発症する可能性もあります。一人一人がひとごとではなく自分ごととして受け止め、温かく見守るなど、社会全体で支え合うことが大切です。